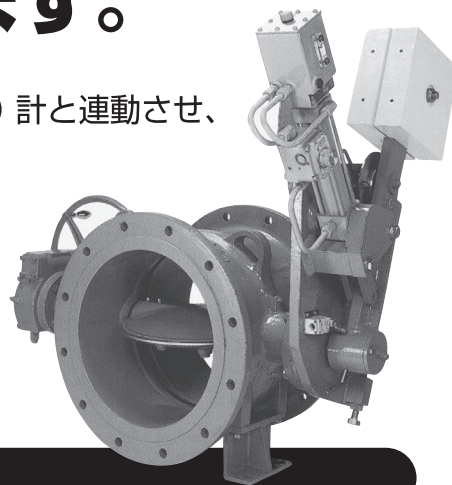


信号式緊急遮断弁 EN-ETA

震度・流量などの異常信号を受信。 速やかにバルブを遮断します。

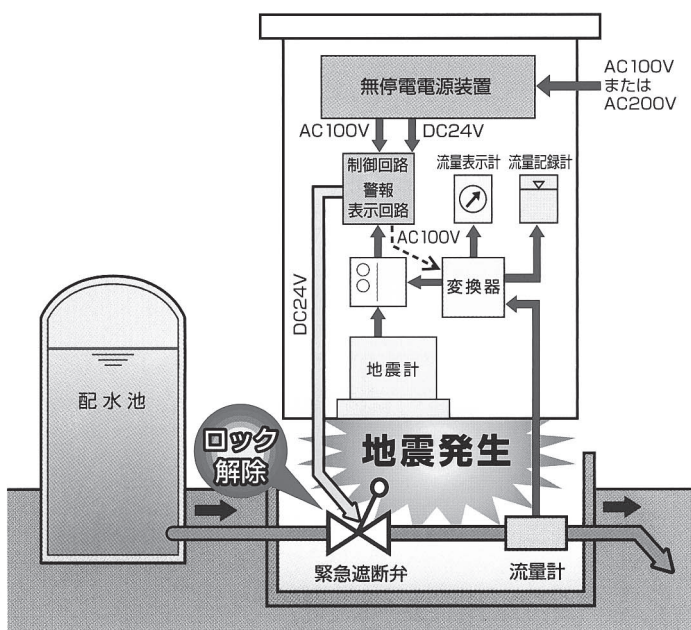
クボタ信号式緊急遮断弁は、別途設置の地震計や流量（流速）計と連動させ、異常信号の受信によって流れを緊急遮断させるバルブです。災害対策に向けて、信号式遮断弁の採用も併せてご検討ください。



信号式の要点

- 1 緊急遮断弁は文字通り緊急時の安全対策として設置されます。緊急時の判断基準は震度、過大流量、配水池水位の変化などが挙げられますが、その優先順位はそれぞれ現場のニーズに応じて設定できます。
- 2 火災の発生や災害後の復旧作業を考慮して、地震信号を受けても直ちに作動せず、流量計からの過大信号を受けてはじめて遮断させる場合はAND方式となります。もちろん震度の検知だけ、あるいは流量計からの過大信号だけでバルブを緊急遮断させることも可能です（OR方式）。
- 3 緊急時は商用電源が使えない可能性が高いと思われます。たとえ近隣に自家発電設備があっても事態は一刻を争うため、できるだけバルブに近い個所に地震計をセットした、専用の無停電電源装置内蔵盤を設置する必要があります。

遮断システム例



※価格につきましては、弊社お問い合わせください。

制御盤の例

